経 理 規 程

有限会社まごのて

経理規程

第1章 総則

(目的)

第 1 条 本規程は有限会社まごのての会計処理を正確かつ円滑におこなうための基準を定め、当社の健全なる運営に資することを目的とする。

(原則)

第2条 当社の経理は法令、定款および本規程の定めによるほか、一般に公正妥当と認められる会計の基準その他の慣行を斟酌して、処理されなければならない。

(会計年度)

第3条 当社の会計年度は定款の定める事業年度に従い、毎年6月1日より翌年5月31日までとする。

(会計単位及び区分管理)

第4条 原則として、会社統一会計とする。ただし、特別の必要があるときは、社長の承認 を得て、事業所単位または事業単位とすることができる。

(経理業務)

- 第 5 条 社長は、第 1 条に掲げる目的を達成するため、経理責任者として経理部長を置くことができる。
- 2 経理部長は、各部署の長と綿密に連絡し、社長を積極的に補佐する。また、経理部長は会社の財産に事故があるときは、ただちに社長及び関係部署に報告し、その指示を受けなければならない。
- 3 事業計画・決算および経理に関する秘密事項は、これを保持し、漏えい等不測の損害の 防止に努めなければならない。

第2章 勘定科目及び帳簿組織

(勘定科目)

- 第6条 勘定科目は、資産、負債、純資産ならびに収益、費用の内容を一般的かつ明瞭に表示するよう設定しなければならない。
- 2 勘定科目については別に定める勘定科目一覧表によるものとする。

(会計帳簿)

- 第7条 当社の会計帳簿は、次に掲げるものとし、必要事項を明瞭かつ整然と記録しなければならない。ただし、必要に応じて補助簿は増設することができる。
 - (1) 主要帳簿
 - ① 仕訳帳
 - ② 総勘定元帳
 - (2) 補助簿
 - ① 現金出納帳
 - ② その他必要な補助簿

(会計伝票)

第8条 当社のすべての取引に関する記帳整理は、会計伝票によりおこない、証憑に基づいて作成するものとする。

(照合)

第 9 条 毎月末において、補助簿の金額は総勘定元帳の関係口座の金額と照合しなければならない。

(帳簿書類の保存、処分)

- 第 10 条 この規程に基づき作成された帳簿等は法令に定めるとおり保存するものとする。
- 2 前項の期間は、決算日の翌日より起算し、帳簿等を焼却その他の処分に付する場合は、 事前に経理責任者の指示または承認によって行う。

(帳簿の更新)

第11条 帳簿等は、原則として会計年度ごとに更新する。

第3章 出納

(金銭出納)

第12条 本規定において金銭とは、現金、預金、その他通貨と引き換えることのできる証書をいう。

- 2 経理責任者は、金銭の出納、保管に関する義務を主管する。経理責任者は職員の中から 出納業務担当者を指名することとし、これを兼務することができない。
- 3 金銭の出納に関する一切の業務は、すべて日々完結しなければならない。
- 4 社内の者が支払を受ける場合は、請求者本人が出金伝票又は領収書に所属長の承認印を受け本社に呈示し、これと現金授受簿により現金の交付を受けるものとする。
- 5 外部への支払は、関連部署より納品書、請求書等の関係書類を提出させ、銀行振込、現金などの方法によって行う。
- 6 支払は、原則として、月末締めの翌月末までに支払うこととする。
- 7 金銭の収受は現金授受簿を添付して所属長の承認を受け、本社へ入金する。
- 8 収納した金銭は、遅滞なく取引銀行へ預け入れなければならない。
- 9 本社事務員は、毎日の金続出納状況及び締後の残高を確認し、経理責任者に報告しなければならない。なお、金銭の不足がある場合には、経理責任者の承認を得て処理し、責任の有無を調査し、雑損として処理する。
- 10 金銭の管理については、当社の銀行預金口座に預け、社内にはなるべく現金を置かないようにすること。また、社内に置く際には鍵付きの金庫内に保管をすること

第4章 固定資産および物品

(固定資産の定義)

第13条 固定資産とは、取得価額30万円以上の有形固定資産およびその他の固定資産をいう。

(購入、譲渡、除却等)

第14条 固定資産の購入、譲渡及び除却等にあたっては、社長の決裁をうけなければならない。

(減価償却)

第 15 条 固定資産の減価償却については、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に 定める耐用年数によって行うこととする。

(固定資産の管理)

第16条 経理責任者は固定資産台帳を設け、固定資産の種類、名称、所在地、数量、取得価額、減価償却額の必要事項を記録しなければならない。

(固定資産台帳の現物の照合)

第17条 本社事務員は固定資産の管理に当たり、毎会計年度1回以上固定資産台帳と現物を突合するものとする。もし、紛失、毀損、滅失等が生じた場合は速やかに経理責任者に報告し、その処置について指示を仰ぐものとする。

第5章 予算

(予算の編成)

第 18 条 事業の円滑な運営を図るため、毎事業年度のはじめに事業計画に基づいて予算を 編成するものとする。

第6章 決算

(決算の目的)

第19条 決算は毎会計年度の会計記録を整理し、その決算期における財務状態を明らかに することを目的とする。

(決算書の作成)

- 第20条 経理責任者は、年度決算に必要な手続きを行い、次の書類を作成して社長に提出しなければならない。
 - (1)貸借対照表
 - (2)損益計算書
 - (3)その他必要な書類

(承認および報告)

第21条 社長は、前項の計算書類について株主総会の承認を得なければならない。

(改廃)

第22条 本規程の改廃は、株主総会の決議により実施する。

附則

- 1. 本規定は平成28年 3月 1日から施行する。
- 2. 本規定は令和 6年 5月 1日に改定し施行する。

経理規程 第6条別紙

1211 建物

有限会社まごのて勘定科目一覧表

有限会社まごのて勘定科目	一覧表
勘定科目 勘定科目名	フリガナ
1111 現金	ゲンキン
1112 当座預金	トゥザ ヨキン
1113 普通預金	フッウヨキン
1114 定期預金	テイキヨキン
1115 定期積金	テイキツミキン
1116 現金過不足	ケーンキンカフソク
1101 現預金小計	ゲンヨキンショウケイ
1121 受取手形	ウケトリテカ [*] タ
1122 保険未収入金	ホケンミシュウニュウキン
1123 未収入金	ミシュウニュウキン
1125 有価証券	ユウカショウケン
1110 当座資産計	トウザシサンケイ
1131 商品	ショウヒン
1132 製品	セイヒン
1133 半製品	ハンセイヒン
1134 介護材料	カイニ゛り゛ イリョウ
1135 仕掛品(半成品)	シカカリヒン(ハンセイヒン)
1136 貯蔵品	チョゾ ウヒン
1120 棚卸資産計	タナオロシシサンケイ
1151 前渡金	マエワタシキン
1152 前払費用	マエバーライヒヨウ
1165 繰延税金資産	クリノヘ ゼ イキンシサン
1153 短期貸付金	タンキカシツケキン
1154 未収収益	ミシュウシュウエキ
1162 未収還付法人税等	ミシュウカンプ ホウシ ンセ・イトウ
1155 立替金	タテカエキン
1156 仮払金	カリハ゛ライキン
1164 仮払消費税等	カリハ゛ライショウヒセ゛イトウ
1157 仮払税金	カリハ゛ライセ゛イキン
1158 不渡手形	フワタリテカ゜タ
1168 補助金事業	ホジョキンジギョウ
1159 その他の流動資産	ソノタノリュウド ウシサン
1171 貸倒引当金	カシタ゛オレヒキアテキン
1130 その他流動資産計	ソノタリュウドウシサンケイ
1100 流動資產計	リュウドウシサンケイ

タテモノ

1212	構築物	<i>□ウチクプツ</i>
1213	機械及び装置	キカイオヨピ、ソウチ
1214	船舶	センパ ク
1215	車両運搬具	シャリョウウンパ ング
1216	工具、器具及び備品	コウグ・、キグ・オヨヒ゛ヒ゛ヒン
1217	建物附属設備	タテモノフソ゛クセツヒ゛
1221	<u></u> 土地	ŀ₹
1223	リース資産	リースシサン
1224	一括償却資産	イッカツショウキャクシサン
1225	減価償却累計額	ケ゛ンカショウキャクルイケイカ゛ク
1210	有形固定資産計	ユウケイコテイシサンケイ
1231	のれん	/レን
1233	借地権	シャクチケン
1237	ソフトウェア	ソフトウェア
1236	電話加入權	デーンワカニュウケン
1220	無形固定資產計	ムケイコテイシサンケイ
1252	投資有価証券	トウシュウカショウケン
1251	出資金	シュッシキン
1253	保険積立金	ホケンツミタテキン
1255		シキキン
1256	長期貸付金	チョウキカシツケキン
1257	長期前払費用	チョウキマエバ ライヒヨウ
1265	繰延税金資産	クリノヘ ゼ イキンシサン
1259	貸倒引当金	カシダ オレヒキアテキン
1230	投資その他の資産計	トウシソノタノシサンケイ
1200	固定資産計	コテイシサンケイ
1311	創業費	ソウキ・ョウヒ
1312	下水道受益者負担金	<u>ታ</u> አፈት ዕን ፲፱፰୬ _१ ७४८
1313	水道加入権	スイド ウカニュウケン
1300	繰延資産計	クリノベシサンケイ
9991	資金諸口	シキンショクチ
9992	資金外諸口	シキンカ イショクチ
1400	諸口勘定計	ショクチカンジョウケイ
1000	資産の部合計	シサンノブゴウケイ
2111	支払手形	シハライテカータ
2112	買掛金	カイカケキン

タンキカリイレキン

ミバ ライキン

イチネンイナイヘンサイチョウキカリイレキン

2113 短期借入金

2114 未払金

2135 1年以内返済長期借入金

2115 未払費用	ミバ ライヒヨウ
-----------	----------

2125 未払法人税等	ミバ ライホウジ ンゼ イトウ
2136 未払消費税等	ミバ ライショウヒゼ イトウ
2165 繰延税金負債	クリノヘ ゼ イキンフサイ

2116 前受金マエウケキン2117 預り金アス・カリキン2118 前受収益マエウケシュウエキ2119 仮受金カリウケキン

2164 仮受消費税等カリウケショウヒゼ イトウ2122 割引手形ワリヒ キテカ タ2126 賞与引当金ショウヨヒキアテキン2129 その他の流動負債ソノタノリュウト ウフサイ

2100 流動負債計 リュウドウフサイケイ

2212 長期借入金 チョウキがパレキン
2213 役員借入金 ヤクインがパレキン
2219 長期未払金 チョウキミバ・ライキン
2265 繰延税金負債 クリノベーゼ・イキンフサイ
2214 退職給付引当金 タイショクキュウフヒキアテキン
2215 その他の固定負債 ソノタノコティフサイ

2200 固定負債計コテイフサイケイ2000 負債の部合計フサイノブゴウケイ

3111 資本金 対がれ

3211 資本準備金 シホンジュンピキン

 3341 資本準備金減少額
 シャンジュンピキンゲンショウガク

 3342 自己株式処分差益
 ジコカプシキショプンサエキ

3212 利益準備金リエキジ・ュンヒ・キン3311 別途積立金ペ・ットツミタテキン3312 積立金ツミタテキン

3331 繰越利益剰余金 クリコシリエキジ = ウヨキン

3511 自己株式 ジョカブ・シキ

3100 株主資本計カブヌシシホンケイ3411 その他有価証券評価差額金ソノタユウカショウケンヒョウカラナ・クキン

3421 繰延ヘッジ損益 クリノベヘッジソンエキ

3200 評価・換算差額等計 ヒョウカ・カンサンサガクトウケイ

3611 新株予約権 シンカブ ヨヤクケン

3300 新株予約権計シンカブヨヤクケンケイ3000 純資産の部合計ジュンシサンノブゴウケイ

9000 負債・純資産の部合計 フサイ・ジュンシサンノブゴウケイ

4111 保険請求収益 カイコ オウシュウシュウエキ

4112 利用者保険負担金収益 リヨウシャポケンフタンキンシュウエキ

4113 利用料収益リヨウリョウシュウエキ4114 その他売上高ソノタウリアゲ ダカ

4115 売上値引戻り高カリアゲ ネビキモド リダ カ4000 純売上高ジュンウリアゲダカ

5111 期首棚卸高キシュタナオロシダ・カ5211 給食材料費キュウショクザ・イリョウヒ5212 介護用品費カイゴ・ヨウヒンヒ5215 その他材料費ソノタザ・イリョウヒ5213 仕入値引戻し高シイレネビ・キモビ・シダ・カ

5100 当期製品製造原価 トウキセイヒンセイゾウゲンカ

5273 他勘定振替高タカンジョウフリカエダ カ5311 期末棚卸高キマツタナカロシダ カ

5200 当期売上原価トウキウリアゲゲンカ5000 売上総利益ウリアゲソウリエキ

6112 旅費交通費リョとコウツウと6113 広告宣伝費コウコクセンデーンと6211 役員報酬ヤクインホウシュウ6212 職員給与ショクインキュウヨ6312 法定福利費ホウテイフクリと6226 福利厚生費フクリニウセイと6119 外注費ガーゲェウと

6214 減価償却費 ゲンカショウキャクヒ

6234 リース料リースリョウ6215 地代家賃チダイヤチン6216 修繕費シュウゼンヒ6217 消耗品費ショウモウヒンヒ6218 通信費ツウシンヒ

6219 水道光熱費スイド ウコウネット6221 租税公課ソセ・イコウカ6222 寄付金キプキン

6223 接待交際費 セッタイコウサイヒ 6224 保険料 ホケンリョウ 6225 車両費 シャリョウヒ 6227 管理諸費 カンリショヒ 6228 諸会費 ショカイヒ 6229 会議費 カイキーヒ 6313 図書研修費 トショケンシュウヒ 6314 貸倒償却 カシダ オレショウキャク

6231 雜費	ሀ ້ ፇ ヒ ៓
6100 販売費及び一般管理費計	ハンバイヒオヨビイッパンカンリヒケイ
6000 営業利益(損失)	エイギョウリエキ(ソンシツ)
7111 受取利息	<u> </u>
7113 貸倒引当金戻入	カシダ゛オレヒキアテキンレイニュウ
7114 受取配当金	ウケトリ ハイトウキン
7118 雜収入	ザ・ッシュウニュウ
7100 営業外収益計	エイギョウガイシュウエキケイ
7511 支払利息	シハライリソク
7518 手形売却損	テガ タバ イキャクソン
7513 貸倒引当金繰入	カシダ゛オレとキアテキンクリイレ
7514 貸倒償却	カシダ・オレショウキャク
7515 繰延資産償却	クリノヘ・シサンショウキャク
7519 雑損失	ザ・ッソンシウ
7200 営業外費用計	エイギョウガイヒヨウケイ
7000 経常利益(損失)	ケイジョウリエキ(ソンシツ)
8111 固定資産売却益	コテイシサンハ・イキャクエキ
8114 前期損益修正益	セ・ンキソンエキシュウセイエキ
8100 特別利益計	トクペツリエキケイ
8211 固定資産売却損	コテイシサンバ・イキャクソン
8212 固定資産除却損	コテイシサンジ ョキャクソ ン
8213 固定資産圧縮損	コテイシサンアッシュクソン
8215 リース解約損	リースカイヤクソン
8214 前期損益修正損	ゼンキソンエキシュウセイソン
8200 特別損失計	トクペツソンシツケイ
8000 税引前当期純利益(損失)	ゼイビキマエトウキジュンリエキ(ソンシツ)
8311 法人税、住民税及び事業税	ホウシ ンセ イ、シ ュウミンセ イオヨヒ シ ギ ョウゼ イ
8321 過年度法人税等	カネント゛ホウシ゛ンセ゛イトウ
8312 法人税等調整額	ホウシ゛ンセ゛イトウチョウセイカ゛ク
9111 当期純利益(損失)	トウキシ゛ュンリエキ(ソンシツ)
9211 繰越利益剩余金期首残高	クリコシリエキシ゛ョウヨキンキシュサ゛ンタ゛カ
9212 過年度税効果調整額	カネント゛セ゛イニウカチョウセイカ゛ク
9311 積立金取崩額	ツミタテキントリクス゛シカ゛ク
9321 利益準備金減少額	リエキシ ュンピ キンケ ンショウカ ク
9322 自己株式処分差損・消却額	シ゛コカブ゛シキショブ゛ンサソン・ショウキャクカ゛ク
9411 利益剰余金配当額	リエキジ ョウヨキンハイトウカ ク
9511 利益準備金積立額	りエキシ [・] ュンヒ [・] キンツミタテカ [・] ク
9521 積立金積立額	ツミタテキンツミタテカ ク
	the said that it is a substitute of

9611 繰越利益剰余金期末残高 クリコシリエキジョウヨキンキマツザンダカ

5410 材料費計ザイリョウヒケイ5420 労務費計ロウムヒケイ

5430 経費計 ケイヒケイ

5400 当期総製造費用 トウキソウセイゾウヒヨウ

5500 当期製品製造原価 トウキセイヒンセイゾウゲンカ